

患者さまへ

「当院における、特定集中治療室緊急入室患者に対する管理栄養士介入による効果」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2010年4月～2014年3月または2020年4月～2022年3月の期間に医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院の特定集中治療室（ICU：intensive care unit）に緊急入室（予定手術入室以外）された方

2. 研究目的・方法

予定外入室患者さまに対して、管理栄養士の介入により経腸栄養開始時間の短縮、予後への寄与などの影響があったかを明らかにすることを目的としています。

「1. 研究の対象」に該当する方を研究対象者として登録し、登録時以降に「4. 研究に用いる情報の種類」に記載されている臨床情報を診療録より取得させていただきます。

研究期間：施設院長承認後 ～ 2024年3月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、診療科、身長、体重、ICU入室時の栄養評価、病歴情報（ICU入室理由・主病名）、管理栄養士の介入の有無・内容、ICU入室28日間の死亡の有無、ICU在室日数及び在院日数、栄養補給方法、経口摂取または、経腸栄養の開始時間、下痢による経腸栄養中断の有無、嘔吐による経腸栄養中断の有無、ノルアドレナリンの使用有無、輸液使用量、抗菌薬使用量、新規感染症発生の有無、等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

滝島抄恵

湘南鎌倉総合病院 栄養管理センター

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

（西暦 2022年1月10日 作成（第1版））